

【第27回東日本ジュニアラグビー菅平ジャンボリー要項】

1 【目的】

清涼な高原において、U15の中学生ラグビー選手に良質な天然芝グラウンドなどでの試合を提供することによって有意義で思い出に残る時間を創出するとともに以下の目的を達成する。

- (1) 中学生選手、ジュニアラグビーに携わる関係者の方々の親睦と交流を促進する。
- (2) 中学生選手、指導者、レフリーの方々のラグビーに対する正しい理解を深める。
- (3) 成長期にある中学生選手の心身の発達に応じた技能の向上を図る。
- (4) 前述の各項を達成することによって関東管下・東日本地域全体のジュニアラグビーの普及・育成・発展に寄与するとともに、中学生選手が健全な社会形成者としての必要な資質を会得する一助とする。

2 【名称】 第27回東日本ジュニアラグビー菅平ジャンボリー

3 【主催】 関東ラグビーフットボール協会

4 【共催】 (公財)日本ラグビーフットボール協会

5 【主管】 関東ラグビーフットボール協会普及育成委員会

6 【協賛】 株式会社セプター

7 【期間】 2025年7月26日(土)、7月27日(日)

8 【チーム説明会】 1週間前の週末、ZOOMで開催(調整中、別途連絡)

9 【対象チーム】 原則として関東ラグビーフットボール協会管下の中学校、ラグビースクール(含むジュニアラグビークラブ)とする。

10 【参加チームの調整】

例年に戻して「参加ニーズ確認書」の提出状況を確認、受け入れる参加チーム数を調整する。

関東協会管下チームについては、原則としては受け入れる方針だが、参加希望チームが多い場合は、試合時間や試合数などを調整する。

但し、この調整が困難な場合には、関東協会管下チームにおいても ① 関東甲信越地区 ➤ ② 東北地区 ➤ ③ 北海道地区の所在地のチームの順で参加の可否の優先順位の措置をとる場合がある。

なお、関東協会管下以外のチームについては関東協会管下チームに劣後するが、可能な場合に参加を受け入れる。

11 【チーム形態】

- ・ 単独チーム・合同チーム
- ・ 都道府県の選抜チーム・都道府県単位で合同した選抜チーム

12 【カテゴリー】

以下、4つのカテゴリーとし、(1)(2)は12人制、(3)(4)は7人制にて実施する

(1) U15(男女) (2) U13(男女) (3) U15(女子) (4) U13(女子)

13 【参加資格】 以下(1)～(6)の要件を満たすこと。

(1) 2025年4月1日現在、中学校の生徒(U15は中学3年生、中学2年生、U13は中学1年生)に該当する生年月日であること。(※巻末参照下さい)

(2) 過年度生、外国籍選手については、JRFUの大会規定による。(※ 巻末参照下さい)

(3) 保護者が参加を承諾した者であり、自ら参加を希望する者。

- ・ 期日までに保護者承諾書の提出必須選手は保護者の同意の元、自ら参加する意思を持っていること。

(4) 参加者全員は毎朝の検温を行い、37.5度をを超えていないことを確認する。

37.5度をを超えている参加予定者は何人たりともジャンボリーへの参加はできない。

(5) チーム毎 (A、Bなどの複数となる場合や、当然、U15、U13 など各カテゴリーチームに1名以上) にセーフティーアシスタントの資格取得者の帯同を要する。

(6) チーム毎 (A、Bなどの複数となる場合や、当然、U15、U13 など各カテゴリーチームに1名以上) にタッチジャッジの帯同を要する。

14 【感染症などの感染防止】

感染症に関しては前項の他、「新型コロナなど感染対策・5つの基本」を準拠すること。

- (1) 「体調不安や症状があるときは自宅で療養するか医療機関を受診すること」
- (2) 「その場に応じたマスクの着用やせきエチケットの実施」
- (3) 「3密を避けることと換気」
- (4) 「手洗い」
- (5) 「適度な運動と食事」

15 【チームの試合数と試合時間】

本事項については参加チーム数によっては前述10.【参加チームの調整】に従って調整し、変更する場合があるので注意。

1) カテゴリー毎の試合数と試合時間以下の通りの(予定)とする

- ・ U15(男女)…2日で3試合 ・ U13(男女)…1日1試合、2日で2試合
- ・ U15(女子・7人制)…2日で4試合 ・ U13(女子・7人制)…2日で2～3試合

2) 試合時間の予定は

U15(男女)…17分ハーフ U13(男女)…15分ハーフ U15女子・7人制…7分ハーフ
U13(女子・7人制)…6分ハーフ(本ジャンボリーの特例措置)

16 【申込方法】 以下の手順にて行う。

<手順概要>

参加ニーズ確認書をメールで提出(2025年6月1日締切) ➤ 関東協会で確認・調整 ➤
参加を承諾したチームに申込書等、必要書類の送付(6月上旬) ➤

申込に関する必要書類の提出 ➤ 確認 ➤ チーム説明会への参加※

※但し、申込多数の場合は主催協会にて調整の上、受入チームを決定、要望に応えられないことも前提に予め承諾の上、申込をすること。

◎提出先メールアドレス junior.jamboree@rugby.or.jp

- ・ 関東協会から参加申込書類一式（参加登録書、チーム調査票、保護者承諾書等）を参加承諾チームに送付 → 承諾されたチームは関東協会指定のドライブへ格納する。格納先や格納の方法はメールにて後日連絡するので、要確認。

※ 合同・選抜チーム、構成するスクール・中学校単位ではなく、大会参加チーム単位で代表者が一括して申し込む（除く合同幹旋の場合）→ 詳細は申込書に記載予定

（注）参加選手数については事前に確認の上、記入してその後の選手数のお幅減少が起きないように注意すること。

17 【競技方法など】 ジャンボリーの趣旨に則り、交流試合として順位は定めない

(1) 【競技規則】 2022年(公財)日本ラグビーフットボール協会制定のジュニアラグビー競技規則による。同時に同協会「U-15 ジュニアラグビー競技ガイド」を準拠

※試合球は株式会社セプターのラグビーボール(5号球)を使用。

18 【傷害保険】 選手は参加チームにてスポーツ安全保険等の傷害保険への加入が必須

19 【費用】 費用は自費とする。なお、ジャンボリーへの参加費は徴収しない。

////////以下は当ジャンボリーの特例・及び運営方法の確認////////

【選手交替】 当ジャンボリーの特別ルールとして、ハーフタイム時に前半戦に出場していなかったリザーブ選手全員を交替させることを原則とする。

【試合時間】 未定、ロスタイムは取らない。ハーフタイムは5分以内

【最小チーム単位】 22人以上を基準とする

なお、チームの人数が少ない場合、本年度は積極的に合同チームの編成を促す

【合同チームの編成】 単独ではチーム編成の要件が満たせない場合、事前に参加チーム間で調整の上、チーム編成をするか、主催協会で当該チームの編成を幹旋する。

////////以上、当ジャンボリーの特例・及び運営方法の確認////////

<備考欄> =参考=

【選手の参加資格】 詳細

- ・ 各カテゴリーの参加選手資格は、JRFU Rugby Family に参加チームを通じて「登録」している以下の者とする

- (1) U15(男女)…現中学2、3年生（2010年（平成22年）4月2日～2012年（平成24年）4月1日生まれ）の者。
- (2) U13(男女)…現中学1年生（2012年（平成24年）4月2日～2013年（平成25年）4月1日生まれ）の者。
- (3) U15(女子)…現中学2、3年生（2010年（平成22年）4月2日～2012年（平成24年）4月1日生まれ）の女子。
- (4) U13(女子)…現中学1年生（2012年（平成24年）4月2日～2013年（平成25年）4月1日生まれ）の女子。

【過年度生】※下記過年度生や外国籍選手の扱いについては、JRFU の中学生大会規定に依る。

- ・ 過年度生徒については、中学生に留まっている理由が病気などによって出席日数の不足等やその他明らかに正当な理由がある場合には、1 年間に限定して選手登録することができるが、試合への出場は同一時間に 1 名の出場に限る。

但し、当該選手の所属する中学校長の承諾を要する。但し、外国籍選手に該当する者については、本措置は適用しない。

【外国籍選手】外国籍の者は選手登録をすることはできるが、試合への出場は、同一時間に 1 名以内の出場に限る。

- ・ 但し、以下の①～④に該当する外国籍選手は日本国籍者と同様の扱いとなる。

- ①本人、両親又は祖父母のうち 1 名以上が日本で生まれた。
- ②選手登録の時点から遡って連続して 60 か月日本に居住している。
- ③通算して 10 年以上日本に居住したことがある。
- ④本人及び本人と生計を一にする者(保護者)の生活の本拠が日本にある。

以上